

鹿児島大学 教育学部 ICT活用促進フォーラム

一人1台の情報端末環境をどのように活用すればよいか、新たなICT教育環境の整備が求められています。教育の情報化の推進に寄与する人材の育成を図り、教員や学生のICT活用指導力の向上を目的とし、県内外の関係者を対象としたフォーラムを開催します。

九州から発信するGIGAスクールの学びの姿

【日時】 令和2年**12月13日** (日)

10:30~16:10 受付開始 10:00から

【会場】 **オンライン**で開催 【参加費】 **無料**、先着200名

【事例報告】 10:40~12:20

一人1台・持ち帰り・オンラインを実現した地域から学ぶ

武雄市教育委員会教育監 徳永 貞康 氏
佐賀県教育委員会指導主事 井上 由紀子 氏
高森町教育委員会審議員 古庄 泰則 氏
徳之島町教育委員会教育長 福 宏人 氏



徳永 貞康 氏



井上 由紀子 氏



福 宏人 氏



古庄 泰則 氏

【トークセッション】 14:00~16:00

ここから始まる！九州のGIGAスクールの整備と活用

福岡県教育庁義務教育課長 塚田 淳 氏
佐賀県教育庁学校教育課指導主幹 見浦 浩徳 氏
熊本県教育庁教育情報化推進室長 清塘 文夫 氏
熊本市教育センター副所長 本田 裕紀 氏
鹿児島県教育庁義務教育課長 山本 悟 氏
進行：鹿児島大学大学院准教授 山本 朋弘 氏



塚田 淳 氏



見浦 浩徳 氏



清塘 文夫 氏



本田 裕紀 氏



山本 悟 氏

主催 鹿児島大学教育学部・鹿児島大学教育学部附属教育実践総合センター
共催 鹿児島大学教職大学院・日本教育工学協会 (JAET)・九州教育情報化研究会
後援 鹿児島県教育委員会・鹿児島市教育委員会 (予定)



山本 朋弘 氏

問い合わせ先 教育学部附属教育実践総合センター山本・徳永 (099-285-7736)

フォーラムの参加申込、詳しい情報はこちら↓

<https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/cerd/ictforum/>



【事例報告】

一人1台・持ち帰り・オンラインを実現した地域から学ぶ

佐賀県武雄市教育委員会

日本教育工学協会の学校情報化認定「先進地域」に認定された自治体。武雄式反転授業「スマイル学習」、タブレット端末や電子黒板の導入、オンライン英会話教育、プログラミング教育、民間学習塾と連携した教材の導入など、ICT活用に関する取組は多岐に渡る。

佐賀県教育委員会

2013年度までに全県立高校、特別支援学校に電子黒板を配備。文部科学省の全国調査では、全国1位の整備状況である。すべての県立高校でタブレット型端末を県が無償で一人1台貸与するようになり、家庭への持ち帰り、家庭でのオンライン学習にも継続的に取り組んでいる。

高森町教育委員会

日本教育工学協会の学校情報化認定「先進地域」に認定された自治体。高森町のすべての小中学校が「先進校」に認定される。ICT活用の授業研究を9年間公開し、一人1台の情報端末環境、遠隔授業の推進を広く公開している。コロナ禍でのオンライン学習を早くから実践した。

徳之島町教育委員会

平成27～29年度に実施された文科省指定の実証事業研究では、複式双方向型遠隔合同授業「徳之島型モデル」は、遠隔授業の基本モデルとして全国的に広がった。各家庭へタブレット型情報端末を持ち帰らせて、家庭での学習を支援する「学びの保障」を継続的に展開している。

【トークセッション】ここから始まる！九州のGIGAスクールの整備と活用

GIGAスクールは、**児童生徒に一人1台の情報端末環境と高速ネットワーク**を一体的に整備し、公正に個別最適化された学びを実現する構想です。

一人1台情報端末は、**令和時代の学びのスタンダード**。九州の自治体が推進する**GIGAスクール**の具体的展開を共有します。

参加定員は、200名を予定しています。先着順です。
Zoomでのオンライン参加を予定しています。

申込は **こちらから→**



<https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/cerd/ictforum/>